



tag!
worker

2

VOL.35

2022



好きな気持ちは 最強の武器

1st

31件
au獲得

梅澤 輝太
UMEZAWA
KOTA

早稲田大学 商学部 4回生
ITF



2nd

30件
au獲得

北住 恵大
KITAZUMI
KEITA

関西学院大学
商学部 3回生
BCC関西



3rd

24件
au獲得

石井 謙
ISHII
KEN

甲賀健康医療専門学校 卒業
BCC関西



4th

22件
au獲得

齊藤 太河
SAITO
TAIGA

愛知学院大学
商学部 2回生
BCC名古屋



5th

21件
au獲得

鈴木 裕太
SUZUKI
YUTA

名城大学
人間学部 1回生
BCC名古屋



6th 井上 啓

INOUE
KEI

19件
au獲得

西南学院大学
商学部 2回生
BTFリーダー



7th 遠藤 篤

ENDO
ATSUSHI

18件
au獲得

関西大学
化学生命工学部 卒業
GTF



8th 彌田 広海

YADA
HIROMI

17件
au獲得

多摩大学
経営情報学部 卒業
CFO

9th



16件
au獲得

川本 祐也
KAWAMOTO
YUYA

同志社大学
理工学部 4回生
BCC関西



16件
au獲得

根間 功太
NEMA
KOTA

明星大学
経済学部 3回生
BCC関西



16件
au獲得

金刺 佳輝
KANASASHI
YOSHIKI

東海学園大学
スポーツ健康科学部 4回生
BCC名古屋



16件
SB獲得

千田 勇輝
SENDA
YUKI

関西外国語大学
外国語学部 卒業
NIC

13th



15件
au獲得

栗本 勇輝
KURIMOTO
YUKI

立命館大学
国際関係学部 卒業
FAB



15件
SB獲得

川内 滉大
KAWACHI
KODAI

履正社医療スポーツ専門学校 卒業
NIC

Interview with salesman



鈴木 裕太 BCC名古屋

名城大学 人間学部 1 回生

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

就活に向けて、学問以外に何か強みが欲しかったからです。
そして、お金の勉強、自己管理をするために営業という仕事を選びました。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

最初から最後までマインドを維持できるようにしたいです。

- ・ 2022 年の目標

30 件達成！！

梶原 一心 BCC 関西

摂南大学 建築学部 3 回生

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

卒業後の独立に向け、自分で稼ぐ力をつける為です。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

自分本意ではなくお客様本意で考えることです。

- ・ 2022 年の目標

周りの学生に負けないこと



遠藤 篤 GTF

関西大学 化学生命工学部 卒業

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

お金を稼ぐ為です。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

マインドを高めることです。

- ・ 2022 年の目標

後悔のない 1 年に

原 広大 SPJ

立命館大学 産業社会学部 3 回生

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

若いうちから様々な社会経験を積みたいと思い始めました。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

自分なりの長所を見つけ、そこを伸ばしていきたいです。

- ・ 2022 年の目標

20 件を安定して取れるようになる



上田 宇哉 XYZ

大原自動車工科大学校 卒業

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

自分の営業力を高めたい為です。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

メラビアンを意識していきたいです。

- ・ 2022 年の目標

タグウォーカーの月間ランキングに載る



山名 晴 G&C

奈良大学附属高校 卒業

- ・ 弊社で営業を始めたきっかけ

紹介 完全歩合で働きたかった為です。

- ・ 今後営業活動をしていく中で意識していきたいこと

自分で決めたことを継続することです。

- ・ 2022 年の目標

今までで一番稼ぐ年にしたい



！ 社会人が意外と知らないビジネスの常識

会釈・敬礼・最敬礼は 使い分ける

社会人が意外と知らない常識としていえるのが、会釈・敬礼・最敬礼は使い分けるというマナーです。これらはお辞儀の角度で名称が決まっています。

上体を 15 度傾けた状態が会釈。上体を 45 度まで傾けると敬礼。70 度まで傾けた状態が最敬礼になります。

また、これらは目的によっても使い分けます。廊下や道ですれ違った場合は会釈。日常的に挨拶をする場合は敬礼。改まった席や相手に敬意を示したい時は最敬礼。

このように使い分けるのが社会人の常識ということになっているので、使えるように覚えておきましょう。

起立・着席はお客様より 後

お客様をお席にお通しした場合は、お客様が座ってから自分も座るようにしましょう。

また、帰る際はお客様が立ってから自分も席を立つようにしましょう。

席を勧めておきながら先に座ったり、帰り支度を急かすように先に立ったりするのは NG です。常にお客様の行動が先になるので、間違えないように注意する必要があります。

お茶を出す順番は先方の 上司から

複数のお客様を迎えた場合、常務、部長、課長などの順で、先方の上司から順にお茶をお出しするのがマナーとなります。誰が上司か分からない時は、席の位置や態度などから推測してお茶をお出しするのが、社会人には求められます。

お客様全てにお茶をお出した後は、自社の人にも配ることになります。この場合も、お客様と同様に上司から順にお茶出しをしていきましょう。

役職はすでに敬語なので 「様」 は付けない

役職を示す言葉はどれも地位があるという意味がある為、その言葉自体がすでに敬語となります。

よって、会長・社長・部長・課長・係長などの役職に「様」を付けて「社長様」のように使うのは二重敬語となるので、誤用となります。間違えないように気を付けましょう。

二重敬語は印象を悪くする

二重敬語とは、1つの単語に同じ種類の敬語を二重に使う間違った用法の事をいいます。

例えば、「おっしゃる」「お越しになる」「おいでになる」「ご覧になる」などはすでに敬語になっているので、使う時はこのままで十分です。しかし、さらに「～れる」という尊敬語を加えて「おっしゃられる」などと間違った使い方をする人が結構います。

上司など地位の高い人に対しては、丁寧に言おうとするあまりに敬語を重ねてしまいがちです。しかし、それによって敬意が高まるわけではありませんし、逆に常識がないという認識を相手に与えてしまう恐れがあります。

間違いやすい二重敬語はしっかり覚えて、常識のある社会人として信頼されるようにここは間違えないようにしましょう。



誤った二重敬語の使用例

WORD	NG	GOOD
言う	社長がおっしゃられていました	社長がおっしゃっていました
来る	先生がお越しになられました	先生がお越しになりました
帰る	先輩がお帰りになられました	先輩がお帰りになりました 先輩が帰られました
希望する	会見をご希望になられています	会見を希望されています
見る	部長がご覧になられました	部長がご覧になりました
注文を取る	ご注文をお承りしました	ご注文を承りました ご注文をお受けしました

❌ 社会人が意外と知らない常識「お客様対応」「敬語」には注意しよう

ビジネスで必要となるお客様への対応や、敬語の使い方、身だしなみなど知っているようで、間違えて覚えていたり、初めて知った常識があったりした人は覚えておく必要があります。今回紹介したことを参考に自分に足りない部分を補う努力を行いましょう。

Message

from the president



「価値」ある人財だからこそ ビジネスの「切り札」となる。

私が考えるサクセスストーリー
ビジョン、活動を発信していきます。

マガジン発行にあたり

弊社では、より多くの若者に当社のことをよく知っていただくためにマガジン発行を始めました。

若者たちの存在意義、活躍の場を作ってあげたいという思いから、今では100名以上の学生を採用し、社会人としてのノウハウを提供しております。

会社として生き残るためには自分以上の後継者を育成しなくてはなりません。しかしながら現在では人材不足の会社が多く、後継者すら作れない時代です。ありがたいことに弊社では希望を持った学生、新入社員がたくさん入社しており、それは今までの社会貢献活動、インターンシップの受け入れなど率先して行ってきた結果だと思っています。

そのような学生がキラキラして働いている姿、活躍している姿をもっと多くの方に知ってもらうために全力でこのマガジンを制作しております。

また、新たな新規事業や弊社での企画、イベントなど楽しい情報もたくさん掲載していく予定です。

今後の御愛読、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役
今泉 篤二



「スラッシュタグワーカー」は造語で「切り(スラッシュ)札(タグ)」。成功への切り札となる人財や情報がここに詰まっているという意味。社内報を読んだ若者たちが未来の切り札となるよう貢献したいという思いを込めています。



SLASH TAG. WORKER MAGAZINE VOL.35
2022.2

発行元：日本ネットワークコミュニケーションズ株式会社

発行日：2022年3月31日

企画・編集：メディア事業社内編集部員

デザイン・印刷：株式会社ワールドデザインテーブル

お問合せ：contact@nncom.co.jp